



2007年3月29日

株式会社日立製作所

執行役社長 古川一夫

(コード番号:6501)

(上場取引所:東・大・名・福・札)

## 2007年3月期個別決算における事業構造改善特別損失の計上取り止めについて

株式会社日立製作所は、2006年9月中間期の個別決算において、特別損失として、業績が悪化した関係会社への貸付金に対する貸倒引当金 64,845 百万円を事業構造改善特別損失として計上しました。しかし、その後の新たな事業展開推進のため、2007年3月28日に、北米での事業構造と事業統括機能を強化し、今後の戦略的な事業投資を実施していくことを目的とした当該関係会社への資本増強を図ったことにより、2007年3月期の個別決算においては、当該事業構造改善特別損失は計上しない予定です。

なお、2007年3月16日に公表した2007年3月期の個別決算の業績の見通しについては、変更はありません。

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---